

令和6年度 事業報告書

法人理念

正道明和

人として、正しい道を歩み、人にやさしく、お互いに
成長しつつ、支え合う大切さを忘れない。

目 標

信頼と安心を目指し、笑顔のある職場づくり

社会福祉法人 和告福祉会

和告福祉会 令和6年度事業報告

理事長 丸茂千賀子

令和6年度・まだまだ心配はありますが、感染対策をとり、面会・外出
行うことが出来ました。

リーフ閉鎖、より2年残金の返済も厳しく、各施設収入を増やすため、
サービスの見直し、経費の削減に力を入れつつ利用者の笑顔も沢山見
る事が出来ました。養護老人ホームでは、市町村に要望書を提出する
事により措置入所も少しずつ増えています。

デイサービスの合併をする事で業務の見直し、サービスの連携・業務改
善に努めました。

また、和久園の利用者100%を目指し、職員一丸となり頑張りました。
入所利用率、一年を通し90～95%となりました。

今年度の目標であった「整理・処理・管理」をすすめ後期、人件費比率も
60～62%頑張っています。

今後も調整を図り運営強化に努めて7年度も頑張っていまいります。

危機管理については、感染対策委員・非常時対策委員を中心に委員会
を開き、各施設ごと全職員の研修に努めました。

また、地域との連携を密にし安心・安全を目標に計画を見直し今後とも
法人理念「正道明和」の心を大切に、信頼出来る法人として努力して
まいります

令和 6 年度
本 部 事 業 報 告

2024 年 4 月 1 日より
2025 年 3 月 31 日まで

I.総括

令和 6 年度は、令和 4 年度からの経営改善計画の本格的な実施年度となりました。

デイサービスセンター和永荘とデイサービスセンター常和との合併とそれに伴う和告寮ご利用者の介護保険サービスの利用状況の見直しによるサービス調整。和告学園(障がい者就労継続支援 B 型)などのサービスとの連携による業務負担の軽減などによる、法人全体の経営改善の答え合わせとなる年度となりました。

結果として、これまでにない経営改善が実現し、今後のスケジュールとして令和7年度期中には、経営改善計画書の策定、返済計画、さらなる経営基盤の強化を図ってまいります。

また、行政への要望においても養護老人ホームの“いわゆる措置控え”に対する取り組みは、ご利用者の増員だけでなく、措置費の単価の増額へとその成果は拡大しております。今後も県内全域の養護老人ホームと県市町村への要望活動、市町村首長との協議により、養護老人ホームの問題点の改善に努めてまいります。

法人運営については、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、各種コンプライアンスへの対応、地域における公益的な取組など、法人本部と各施設長を中心に整備に努めてまいりました。特に人材確保については、外国人技能実習制度を利用し、新たな雇用形態の模索に努めました。

現在は、ネパールからの7名となり、特別養護老人ホームの貴重な戦力として業務をしています。今後も加速する人材不足については、外国人労働者へ頼らざるを得ない情勢であるため、他民族多言語に対応するハード面への仕組み作りにも投資が必要となります。特別養護老人ホームだけではなく、訪問介護、通所介護、養護老人ホームの外国人労働者の受け入れがあると予測した施設整備を検討してまいります。

介護職員の処遇改善に向けては、介護人材確保策としてベースアップ加算と処遇改善支援補助金を取得し、キャリアラダーを意識した給与改善を図ることができました。今後とも、職員の皆様が未来設計でき、働き甲斐のある職場作り、給与制度・就業規則等の各種制度作りに努めてまいります。

いま福祉ニーズは、地域環境の変化、制度の変遷とともに、取り組む課題も複雑化し、より高い専門性が求められています。こうした背景の下、法人内部の連携、強化を図りながら、地域やそれぞれの拠点の実情に即して、できる取組から確実に実践していくことが重要となっています。事業計画に基づき、令和6年度も重点的な施策を中心は次のように取り組んでまいりました。

II 法人本部の重点事業

(1) 理事会・評議員会及び監査

社会福祉法に則った議決機関(評議員会)、執行体制(理事会)、牽制機能(監事)の内部統制機能による定時(通常会議)、臨時会を開催。また、監事による決算及び業務監査を実施しました。

(2) 法人本部の強化

経営の効率化と法令遵守を強化するために、法人本部で、4拠点の就業規則、給与規程の統一化や変更を進め、会計、人事・財務について集中的な管理に努めました。

事業計画書、財務諸表、その他必要事項について各事務所及びホームページでの公表を行い、事業運営の透明性の向上を図りました。

(3) 経営基盤充実への取組

経営状況改善、適切な把握、各部署の諸課題への対応のための経営者会議(施設長以上、本部)と生産性向上委員会(各施設管理者相当)を毎月開催し、各事業所の経営改善に向けた取組を進めました。

(4) 各種加算の取得について

地域包括ケアシステムにおける医療連携、自立支援等、介護報酬改定の動向に沿った新たな加算が取得できる体制づくりを構築し、安定的な運営と処遇改善支援金を取得し職員の処遇改善、介護の質の向上、法人としてのサービス向上の定着化を進めました。

(5) 人事制度及び人事管理の適正化

有給の取得状況及び勤務形態の管理、点検を実施しました。

就業規則、人事考課規程によるキャリアパス制度の定着を図り、正規職員、役職員へのキャリアアップの仕組みの更なる改善を試みています。

計画的な研修の実施、互助会を通しての自己研修に対する助成等により職員として必要な知識 技術の取得に努めました。

健康診断、メンタルヘルス不調を未然に防止するためストレスチェックなど、健康管理の諸施策を実施しました。

無資格者、高齢者、障害者の雇用を進めるとともに、技術習得のための職場研修、資格取得等への支援を適宜行いました。

(6) 地域における公益的な活動

地域の社会資源(関係機関・団体)と連携を図るとともに、在宅高齢者への情報提供等への支援、地域講演会、講師派遣を実施しました。

(7) 広報活動の充実

ホームページのデザインや仕様の変更、施設及び事業所ごとにそれぞれの事業の魅力づくりや法令への対応について発信強化しました。

また、施設運営の透明性のため、決算書や職員への処遇改善事業の取組を公開しました。

(8) 安全管理・リスクマネジメント

新型コロナウイルス等の感染症への対応のため感染症対策委員会を開催し、国等の関係機関からの情報の収集や施設、職場での感染予防の徹底に努めました。

また、虐待防止、事故防止、非常時対策の各委員会を開催し、現状の把握、マニュアルの更新を行うとともに、適切な周知・活用方法の検討を行いリスク管理、事前対策、再発防止に努めました。

利用者の人権尊重、プライバシー保護、身体拘束についての法令遵守責任者を配置し、サービス質の改善、維持に努めました。

利用者、利用者家族、職員等からの「職員の不適切なケア報告書等」を通して、職員の不適切なケアの解決、サービスの質の改善を図る仕組み、苦情解決に関する「第三者委員会」、苦情・要望状況への取組内容を職員へ説明するとともに、広く周知に努めました。

(9) 防災・減災対策

災害時の職員の協力体制を図るため、BCP 策定委員会を組織し、法人の BCP 用いた訓練と見直しをしました。

また各事業場で火災や地震の発生を想定した避難訓練を行いました。

定期的な非常通報装置等の点検を実施し、火災報知機、防災設備、消火器が使用できるように努めています。

Ⅲ 事業拠点の重点事業

令和6年度は、以下の事業を行いました。

- (1) 養護老人ホーム和告寮の経営
- (2) 特別養護老人ホーム和久園の経営
- (3) 短期入所生活介護和久園(ショートステイ)の経営
- (4) 通所介護 和永荘(デイサービス)の経営
- (5) 通所介護 常和(デイサービス)の経営(休止中)
- (6) 訪問介護和告ヘルパーステーションの経営
- (7) 障害者福祉サービス就労継続支援 B 型事業所 和告学園の経営

令和 6 年度 事業 報 告 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 和告福祉会

養護老人ホーム 和告寮

令和6年度 事業報告概要

令和6年4月、措置入所者57名から始まり、令和7年3月末には59名と若干ではありますが在籍者を増やすことができ、また令和6年度には生活費と事務費の加算が施行された事で収入増に繋がっております。入所者の生活面では1年前に比べ、面会や外出等の機会が増えており、コロナクラスターのような感染症蔓延等の問題に悩まされる事無く、穏やかな1年となりました。しかし、課題も多く、転倒や持病の悪化等で医療機関への通院や入院が多い年でもあり、入所者の身体状況の変化に合わせた個別の支援が求められてきました。改めて日々の活動やりハビリ、健康管理の大切さ、そして職員間の連携が重要であると実感させられました。

地域との交流では季節行事だけでなく、施設環境や資源の提供、災害対策等、地域のニーズに合わせた取り組みを実施し、特にイベント時の職員派遣は高齢化が進む地域にとって、とても助かるとの声を頂いております。

今後も物価高騰や人材不足等の課題が尽きる事はありませんが、法人理念である「正道明和」を念頭に、また、施設目標である「信頼と安心を目指し、笑顔のある施設」に向かって職員一同、誠心誠意努めて参りたいと思います。

養護老人ホーム 和告寮

○福祉事務所別 措置入所者状況

令和7年3月31日 現在

性別 保険者	男	女	計	性別 保険者	男	女	計
甲府市	14	23	37	早川町	0	0	0
甲斐市	1	0	1	山梨市	1	2	3
南アルプス市	5	4	9	笛吹市	0	1	1
韮崎市	0	0	0	上野原市	3	0	3
甲州市	0	0	0	都留市	0	1	1
中央市	0	0	0	身延町	2	0	2
市川三郷町	2	0	2	合計	28	31	59

○令和6年度 月別入所者数（1日付）

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男	25	25	25	27	27	28	28	28	27	27	27	27	28.8
女	32	30	31	32	32	32	31	31	31	30	30	30	31
措置ショート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1
個別契約	18	17	17	13	13	13	14	14	13	14	14	14	14.5
計	75	72	73	72	72	73	73	73	71	71	72	72	72.4

○令和6年度 措置入寮者・退寮者一覧

	措 置			個別契約				措 置			個別契約		
入 寮 者	R6	5月	1名	R6	7月	1名	退 寮 者	R6	4月	2名	R6	6月	5名
		7月	3名		10月	1名			9月	1名		11月	1名
		8月	1名	R7	12月	1名			10月	1名	R7	1月	1名
		11月	1名		1月	1名			11月	1名			
	R7	2月	1名						12月	1名			
		3月	2名					R7	2月	1名			
計	9名			4名			計	7名			7名		
	13名							14名					

○令和6年度 入退寮（措置）内訳表

性別 入退寮別	入寮		退寮			
	新規	措置変え	死亡	長期入院	他施設へ	その他
男	5	0	1	0	1	0
女	3	1	2	1	1	1
計	8	1	3	1	2	1
	9		7			

○年齢別表・在籍期間表

性別 年齢	男	女	計	性別 期間	男	女	計
100～	0	0	0	15年以上	1	3	4
95～99	0	2	2	10以上～15未満	5	4	9
90～94	1	4	5	5以上～10未満	8	8	16
85～89	7	9	16	3以上～5未満	2	3	5
80～84	5	6	11	1以上～3未満	7	9	16
75～79	6	5	11	1年未満	5	4	9
70～74	6	3	9	計	28	31	59
65～69	3	1	4	平均在所期間	男性	女性	
64未満	0	1	1		7年2ヵ月	7年6ヵ月	
計	28	31	59		男女 7年4ヵ月		

○入所者平均年齢

性別	男	女
最高年齢	90歳	98歳
最低年齢	67歳	62歳
平均年齢	78.11歳	83.02歳
	81.02歳	

令和7年3月31日 現在

○入所者介護保険認定者

	要 支 援	要 介 護 1	要 介 護 2	要 介 護 3	要 介 護 4	要 介 護 5	平 均 介 護 度
人数	0	7	15	12	7	3	2.6

令和7年3月31日 現在

○令和6年度 面会・外出・外泊状況（通院は除く）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会件数	5	7	2	7	4	6	9	7	8	9	7	9	80
外出件数	2	2	6	3	3	8	7	3	9	4	1	8	56
外泊件数	1	0	1	0	2	0	0	1	0	1	0	1	7

○日常生活の状況

	移 動				食 事			排 泄				入 浴			
	全 介 助	車 椅 子	歩 行 杖 器	自 立	全 介 助	一 部 介 助	自 立	オムツ パット類		介 助	自 立	サ イ 介 護 保 険 ス	全 介 助	一 部 介 助	自 立
								夜のみ	1日中						
人数	9	11	17	35	2	4	66	0	31	16	56	42	2	7	21
割合	12.5	15.5	23.6	48.6	2.7	5.5	91.6	0	43	22.2	77.7	58.3	2.7	9.7	29.1

○年金受給関係状況（措置入所者）

令和6年3月31日

	男	女		男	女
国民年金	12	20	10万円以下	3	0
厚生年金	7	10	10万以上30万未満	6	6
障害年金	4	6	30万以上50万未満	3	6
企業年金	1	0	50万以上100万未満	4	12
共済年金	2	3	100万以上200万未満	3	3
恩 給	0	0	200万以上	9	4
法外援護金	3	1	計	28	31

個人別預貯金	最高	¥8,721,610	預かり金の総額	総額	¥75,829,978
	最低	0		平均	¥1,285,253

○令和6年度 入退院状況

	性別	入院月日	退院月日	入院施設		診断名	備考
				病院名	診療科		
1	女	前年度より	R6.4.30	山角病院	精神	統合失調症	
2	男	前年度より	R6.5.30	山角病院	精神	統合失調症	
3	男	R6.5.29	R6.7.29	甲府共立病院	内	肺炎	死亡
4	男	R6.6.5	R.6.6.7	県立中央病院	消化器内	胃癌	
5	女	R6.6.7	R6.6.26	山梨病院	外科	上行結腸癌	
6	男	R6.6.12	R6.6.18	貢川整形外科病院	整形外科	右母子関節症	
7	女	R6.6.13	R6.6.19	県立中央病院	外科	右乳癌	
8	男	R6.7.16	R6.8.5	市立甲府病院	泌尿器科	尿路感染	
9	男	R6.7.24	R6.8.6	県立中央病院	内科	新型コロナウイルス・肺炎	
10	男	R6.8.16	R6.8.29	山梨病院	内科	肺炎・胸膜炎	
11	女	R6.9.5	R6.9.30	県立中央病院	整形外科	左大腿骨頸部骨折	転院
12	女	R6.9.30	R6.12.4	湯村温泉病院	リハビリ	左大腿骨頸部骨折	
13	男	R6.11.1	R6.11.13	県立中央病院	内科	肺炎	
14	女	R6.11.5	R6.12.23	山梨病院	外科	上行結腸癌	
15	男	R6.11.11	R6.11.30	甲府共立病院	内科	心不全・肺炎	死亡
16	男	R6.11.15	R6.2.27	甲府共立病院	内科	肺炎	他施設へ
17	女	R6.11.16	R6.11.21	甲府共立病院	内科	尿路感染・脱水	他施設へ
18	男	R6.12.16	R6.12.18	白根徳洲会病院	内科	貧血	
19	男	R6.12.16	R7.1.24	県立中央病院	整形外科	左大転子部骨折	転院
20	女	R6.12.22	R6.12.25	県立中央病院	循環器科	ペースメーカー交換	
21	女	R7.1.3	R7.2.3	県立中央病院	整形外科	右大腿骨転子部骨折	転院
22	男	R7.1.24	R7.3.19	春日井リハビリテーション病院	リハビリ	左大転子部骨折	
23	男	R7.1.31	R7.2.18	市立甲府病院	泌尿器科	新型コロナウイルス	
24	女	R7.2.3	R7.2.13	山角病院	精神科	統合失調症	
25	男	R7.2.6	R7.2.24	県立中央病院	内科	低体温症	
26	男	R7.2.10	R7.4.22	甲府共立病院	内科	低体温症・肺炎	
27	女	R7.2.14	R7.2.28	甲府共立病院	整形外科	左鎖骨骨折	
28	男	R7.2.16	R7.2.21	白根徳洲会病院	内科	肺気腫	
29	女	R7.3.21	R7.4.17	県立中央病院	内科	敗血症疑い	死亡

○令和6年度 グループ・クラブ活動実施状況

入所者の皆さまが日々の生活が少しでも楽しく、活動的に過ごせるように企画し取り組んで参りました。集団での活動は他の寮友とのコミュニケーションの促進、連帯感を養う事も目標としています。

クラブ名	活 動 状 況	
	対象人員	
手芸クラブ	10	地域のボランティア訪問を受け入れ、指導を受けながら、小物やカバン等を作成しました。作業に苦勞した分、出来上がった時の達成感が大きく、完成品は各自生活の中で使用されています。
音楽クラブ	15	ソプラノ・アルトの混声二部合唱で編成しており、市民音楽祭・地区文化祭を目標に課題曲の練習に励んで参りました。久しぶりの市民祭での発表だったので、皆さんとても緊張されていましたが、練習の成果が発揮され上手に発表できたと思います。
書道クラブ	15	季節に合わせて、講師の先生にお手本を用意して頂き、個々のレベルに合った課題を選び取り組みました。ふれあい書道展と新田地区文化祭にも出展しており、皆さんとても上達しております。
造形クラブ	15	講師の先生に指導を頂きながら、新田地区文化祭に向けて作品を仕上げて参りました。回を重ねるごとに上達されており、施設内掲示板にも展示し目にされた方々からお褒めの言葉を受けております。
リズムクラブ	45	リズムに合わせ体を使い、楽器を使用し音を奏でています。クリスマス会に向けてハンドベル・カスタネット演奏を練習し、皆さんの前で発表する機会を今年度も作りました。練習は難しく、苦勞されてきましたが、最終的には上手に奏でることが出来たと思います。
生き生きクラブ	20	身体や指先の運動、脳の活性化などを目的としたレクリエーション活動を実施しました。
グラウンドゴルフ ペタンク	20	気候の良い時季に合わせて、寮庭で活動しました。年に2回は地域の方の参加があり、一緒に体を動かすことが出来ました。
折り紙クラブ	20	2ヵ月に1回、外部の先生方に来て頂き、その季節折々の作品を楽しく実施出来ました。最初は簡単なものから始め、徐々に難しくなっており、やり甲斐を感じております。
機能訓練	30	身体や脳の活性化を促しながら、ADL低下防止や残存機能を維持するために、楽しみながらも実践的なリハビリを行いました。
園芸クラブ	20	暖かい季節には散水活動や草取り、環境整備を行います。自然に触れ、体を動かすことで、良い運動の場となっております。また、職員とともに野菜を育て寮の食事やおやつに提供しました。

○令和6年度 防災訓練及び安全対策

内容 月	総合訓練	避難訓練	救助訓練	通報訓練 連絡訓練	消火訓練	教育	防火・予防 自主点検
4月 (4/24)						●	● 4/24
5月 (5/22)						●	● 5/22
6月 (6/7)		●	●	●		●	● 6/7
7月 (7/24)						●	● 7/24
8月 (8/28)						●	● 8/28
9月 (9/24)		●	●			●	● 9/24
10月 (10/23)						●	● 10/23
11月 (11/22)	●	●	●	●	●	●	● 11/22
12月 (12/18)						●	● 12/18
1月 (1/22)						●	● 1/22
2月 (2/19)						●	● 2/19
3月 (3/21)						●	● 3/21
計	1回	3回	3回	2回	1回	12回	12回

・上記の通り、各災害想定での避難訓練、消火訓練を主体的に実施してまいりました。

また、防災の知識や心構えについて学ぶ機会をもうけ勉強してきました。

<訓練内容について>

	概 要
令和6年6月7日	夜間想定での避難訓練（日中実施）と炊き出し訓練を実施
令和6年9月24日	大地震想定での避難訓練と炊き出し訓練を実施
令和6年11月22日	火災想定での総合避難訓練と炊き出し訓練を実施
令和7年3月9日	地域参加の避難訓練を実施

○令和6年度 年間実施行事

<上半期>

月	日	行事名	月	日	行事名
4月	1	新年度顔合わせ会	7月	1	和告宮7月 月例祭
	1	和告宮4月 月例祭		1	七夕飾り
	3	お花見会・ひな祭り		2	入所者健康診断
	9	外出ショッピング		3	石鱈作り
	10	ほどきの会		11	外出ショッピング
	16	外出ショッピング		18	外出ショッピング
	23	外出ショッピング		22	身延山参拝
	30	春のレクレーション		25	外出ショッピング
				29	手洗い講習会
5月	1	和告宮5月 月例祭	8月	1	和告宮8月 月例祭
	2	柏餅づくり		6	常説寺清掃
	8	甲州弁講和		7	外出ショッピング
	14	外出ショッピング		8	お楽しみ会（水遊び）
	15	ほどきの会		13	合同慰霊祭・迎え火
	17	和告宮祭		14	外出ショッピング
	21	外出ショッピング		16	送り火
	28	外出ショッピング		21	6・7月生まれ誕生日会
	31	4・5月生まれ誕生日会		22	外出ショッピング
6月	3	和告宮6月 月例祭	9月	2	和告宮9月 月例祭
	11	グラウンドゴルフ・ベタンク大会		5	外出ショッピング
	13	外出ショッピング		12	甲府市慶祝訪問
	19	衣類販売		16	十五夜団子作り
	20	外出ショッピング		18	敬老会
	25	バイキング食		19	外出ショッピング
	27	外出ショッピング		23	ほどきの会
	28	地域交流会（食中毒勉強会）		26	外出ショッピング
				27	8・9月生まれ誕生日会

< 下半期 >

月	日	行事名	月	日	行事名
1 0 月	1	和告宮10月 月例祭	1 月	1	拝賀式・新年の祝膳
	2	和告運動会		1	和告宮 1 月 月例祭（初詣）
	10	外出ショッピング		7	初笑い会
	15	十三夜団子作り		9	外出ショッピング
	16	外出ショッピング		10	書初め大会
	23	ほどきの会		16	外出ショッピング
	24	外出ショッピング		23	外出ショッピング
	27	新田地区文化祭		24	ほどきの会
	30	寿司バイキング		31	12・1月生まれ誕生日会
1 1 月	1	和告宮11月 月例祭	2 月	3	和告宮2月 月例祭
	6	衣類販売		3	節分祭
	7	グラウンドゴルフ・ペタンク大会		6	入所者健康診断
	11	紅葉狩り（清里方面）		13	外出ショッピング
	14	外出ショッピング		14	バレンタイン
	18	紅葉狩り（昇仙峡）		20	外出ショッピング
	21	外出ショッピング		25	ほどきの会
	28	外出ショッピング		27	外出ショッピング
	30	10・11月生まれ誕生日会			
1 2 月	2	和告宮12月 月例祭	3 月	3	和告宮3月 月例祭
	2	クリスマス飾り		3	ひな祭り食
	6	グラウンドゴルフ・ペタンク大会		13	外出ショッピング
	10	餅つき会		20	外出ショッピング
	11	ほどきの会		25	2・3月生まれ誕生日会
	12	外出ショッピング		26	ほどきの会
	19	外出ショッピング		27	外出ショッピング
	25	クリスマス会			
	26	外出ショッピング			
	30	正月飾り・注連飾り			

四季を感じられるイベントや外出行事など、入所者の日々の生活が豊かで楽しくなるように企画、運営してまいりました。令和6年度は施設内での新型コロナウイルスやインフルエンザ等の流行もなく、概ね計画通りの行事が行えました。

○栄養蛋白等の状況

令和6年度

栄養素別	区分	所要栄養素 (一般高齢者)	当寮実績	比較
エネルギー (kcal)		1532	1687	+155
タンパク質 (g)		53	74	+21
脂肪 (g)		37.5	27	-10.5
カルシウム (mg)		586	661	+75
ビタミンC (mg)		50	73	+23
食塩		8	6.6	-1.4

※当寮実績が高めなのは、和告寮では若い入所者の割合が多いことが要因となっています。

○食品構成表

食品群別	1人1日当たり 必要 (g)	食品群別	1人1日当たり 必要 (g)
穀米類	285	肉類	40
砂糖類	10	豆及び豆製品	35
油脂類	28	野菜類	290
牛乳及び乳製品	40	芋類	25
卵類	20	果実類	50
魚介類	60	海藻類	6

○食事形態表

主食				副食			
常食	粥食	ミキサー	高栄養スープ	普通	超刻み	荒刻み	ミキサー
46	21	3	11	46	15	6	3

○嗜好調査

<好きな食べ物>

- 1位 肉類
2位 お寿司・カレー
3位 刺身

<嫌いな食べ物>

- 1位 納豆
2位 魚(さば)
3位 麺類(そば)

※入所者の嗜好が日々変化していくこともある為、定期的に聞き取りを行い、臨機応変に対応し食事が楽しめるように務めて参りました。

○令和６年度 地域交流行事・活動 実績

令和６年度も季節に合わせた行事活動を企画し、地域の皆様にも参加、利用して頂くことで日々の生活の楽しみや仲間作りの場として活用して頂いております。また、地域のニーズに合わせて、施設環境、物品等の提供や職員による支援活動を実施しております。

<和告寮計画イベント>

日付	行事名	内容	参加者
令和6年4月3日	ひな祭り お花見会	ひな祭りイベント お花見バーベキュー 等	中村町たんぽぽの会 新田地区社会福祉協議会
令和6年4月24日	春のレクレーション	グラウンドゴルフ・ペタンク	中村町たんぽぽの会
令和6年6月28日	地域交流会	「健康な生活を送るために」 をテーマに勉強会	中村町たんぽぽの会
令和6年7月3日	石鹼作り	廃油と苛性ソーダーを使用し 手作り石鹼を作成	中村町たんぽぽの会 新田地区食生活推進委員
令和6年8月30日	夕涼み会	スイカ割・盆踊り・怪談話 花火・食事会・ゲーム 等	中村町たんぽぽの会 新田地区食生活推進委員
令和6年9月18日	敬老会	敬老祝賀会・日本舞踊 マジックイベント	中村町たんぽぽの会 新田社協・手芸ボランティア
令和6年10月2日	和告運動会	玉入れ・パン食い競争 ダルマ倒し 等	中村町たんぽぽの会 新田社協・手芸ボランティア
令和6年12月25日	クリスマス会	クリスマスセレモニー 演奏会・食事会 等	中村町たんぽぽの会 新田地区社会福祉協議会 手芸、折り紙ボランティア

<地域計画イベント>

日付	行事名	内容	貢献内容
令和6年11月25日	防災講和	地震や火災についての勉強会	・職員の派遣
令和7年1月18日	餅つき会	餅つき	・職員の派遣 ・豚汁提供 ・物品と場所の提供
令和7年3月22日	シルバーふれあい会	パン食い競争・玉入れ 等	・職員の派遣 ・物品と場所の提供

※シルバーふれあい会では和告寮の入所者もお誘いいただき20名参加させて頂きました。

景品もたくさん頂き、ともに交流を図りながら、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

<地域防災活動>

令和6年度は新田地区の各団体と災害時における要支援者の選定や実際の動きについて話し合う場をもうけ、より実用的な計画と訓練を目標に取り組んでまいりました。

年度末には実際に各関係者、避難予定者による避難訓練を行いました。令和7年度も地域と蜜に連携を図り、より良い体制づくりを目指し活動してまいりたいと思います。

日付	内容	参加者
令和7年2月15日	避難訓練に向けての打ち合わせ会 参加者の確認、流れ、役割分担について	新田地区自治会 各団体長
令和7年3月9日	和告寮への避難訓練を実施 受付、会場設営、炊き出し訓練 等	新田地区自治会 各団体長 地区食推・地域避難者

○赤い羽根共同募金

令和6年度には職員が使用するPHSを購入させていただきました。

充電トラブルや故障した物が多く、必要な箇所で不足していたため、新しい物が補充できたことで非常に助かりました。業務の効率も上がり、誠に感謝いたします。

令和 6 年度

事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人 和告福祉会

和告ヘルパーステーション

令和 6 年度事業報告

令和 6 年度は利用者の高齢化、重度化により利用人数の増減が見られ、プランの変更や他事業所との連携を行いました。利用者の利用終了が続きましたが、新規利用者も増え、利用人数を伸ばすことができました。

常に他事業所や職員間での報連相を密に取りターミナルの利用者に必要なサービスの提供や日々の状況の把握をすることができました。

また感染症流行時は、サービス予定の変更を行い継続して利用者へのサービス提供に努め、職員・利用者の健康管理と体調観察を行うことができました。

来年度もご利用者の身体状況や精神状況の把握と観察を行い、他事業所など関係者との連携を図り、情報を共有し、より良い介護を行います。

ご利用者一人ひとりに適切なサービスを提供するために、アセス

メント、計画書、モニタリング、カンファレンスを丁寧に行い、高い技術をもってサービスの提供にあたります。

そして訪問介護を通じて、生活の質の向上と自分自身で出来る喜びを感じてもらえるよう来年度も心掛けてまいります。

●職員構成

	施設長	管理者	サービス提供 責任者	訪問介護員	合計
常勤	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
兼務	0 人	1 人	1 人	15 人	17
非常勤	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
合計	0 人	1 人	1 人	15 人	17 人

●延べ利用人数

単位：人

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
979	1005	953	996	1024	1060	1099	1070	1092	1103	966	1115

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

社会福祉法人 和告福祉会
特別養護老人ホーム 和久園

令和6年度 和久園事業報告

和久園では、職員一人々が地域における社会資源の役割を果たすことを念頭に置き、ご利用者のご家族にとって、安心かつ充実した生活を送ることができる施設であるように、日々のサービスの提供とその改善に努めています。

令和6年度においては、感染症(コロナ、インフル、他) ・6月 コロナ職員1名、利用者3名
・8月コロナ職員5名利用者は0人と ・1月インフル職員10名利用者16名と2週間にわたり
感染してしまいましたが、ご利用者も、職員も症状も軽く、重症化する事もなく解除出来ました。
感染症対策は、職員全体で常に気を引き締めて、取り組んでいく仕事と認識しました。
稼働数を維持するために、法人内の関連施設から受け入れと、医療機関や外部事業所から
相談案件も受理し、新規利用者の受け入れを行っています。

令和6年度の稼働状況です。

空所ベッド	-1,239	【令和5年度 -2,179】	【令和4年度 -3,179】
稼働率	94.8%	【令和5年度 90.1%】	【令和4年度 86.8%】

入所判定会議では、新規ご利用者の選定に留まらず、各事業所との情報交換や共有、施設ごとの稼働状況等を把握して、法人全体の結束力と稼働数を上げるように取り組んでいます。また、外部からの利用相談もありますので、一つ一つを丁寧に対応して、相談者と施設のお互いが最良の結果を迎えられるように努めています。

ご利用者が施設で生活するにあたり、喜びや楽しみ、安心と安全をいかに提供できるかが、社会福祉施設に課せられられた責務だと捉えています。

和告福祉会の職員が一丸となって、法人に関わる全ての人々が笑顔で満ち溢れた生活を送れるように、日々邁進していく所存です。

特別養護老人ホーム 和久園
施設長 望月 由紀子

1. 利用状況

令和7年3月31日現在

機 関	男	女	計
甲府市	8	27	35
甲斐市	1	5	6
甲州市	0	1	1
南アルプス市	1	0	1
中央市	0	2	2
昭和町	0	1	1
笛吹市	1	1	2
都留市	1	0	1
北杜市	0	3	3
名古屋市	0	1	1
計	12	41	53

2. 月別利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男	9	9	10	10	9	10	10	12	13	12	10	13	127
女	42	43	43	43	44	45	45	44	43	42	39	41	514
計	51	52	53	53	53	55	55	56	56	54	49	54	641

3. 介護度別利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護1													
介護2	1	1	1	1									4
介護3	10	11	11	11	12	12	10	11	11	10	10	10	129
介護4	20	21	23	23	24	26	26	25	25	25	23	28	133
介護5	21	20	19	19	17	17	19	20	20	19	16	16	223
平均	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.3	

4. ショートステイ利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護3	9	6	6	4	4	3	3	3	3	3	5	6	55
介護4	3	4	4	4	4	3	3	4	4	4	3	2	42
介護5	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	3	2	39
延日数	375	380	372	350	343	300	310	297	314	313	303	281	3938

5. 利用者年齢別表

令和7年3月31日現在

年 齢	男	女	計
100～	0	0	0
95～99	1	8	9
90～94	0	13	13
85～89	4	8	12
80～84	3	7	10
75～79	2	3	5
70～74	1	2	3
65～69	0	0	0
60～64	0	0	0
60歳未満	1	0	1
計	12	41	53

平均年齢

86.2 歳

6. 利用者在園期間表

令和7年3月31日現在

期 間	男	女	計
15年以上	0	0	0
10年以上15年未満	1	0	1
5年以上10年未満	2	11	13
3年以上5年未満	3	5	8
1年以上3年未満	4	19	23
1年未満	2	6	8
計	12	41	53

平均在園期間

3年 2か月

7. 月別待機者数

毎月末日

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規申込	3	7	3	6	2	1	3	1	1	3	2	2	34
待機者数	82	87	89	94	95	93	95	95	96	98	96	97	

8. 令和6年度 入院状況 和久園医務室

NO	性別	入院年月日	退院年月日	入院医療機関	備考
1	女	5月6日		県立中央病院	5/15死亡
2	男	5月9日	5月22日	山梨医大	
3	女	6月6日		甲府共立病院	6/27死亡
4	女	7月8日	7月18日	県立中央病院	
5	男	7月10日	7月24日	県立中央病院	
6	女	8月1日	8月15日	県立中央病院	
7	女	8月29日	9月18日	県立中央病院	
8	女	9月18日	10月1日	山梨医大	
9	女	9月18日	11月5日	山梨病院	
10	女	9月21日		県立中央病院	10月7日死亡
11	女	10月16日	11月11日	甲府共立病院	
12	女	10月20日		甲府市立病院	11月8日死亡
13	男	10月30日		甲府共立病院	療養型施設へ移動
14	女	11月3日	12月27日	甲府共立病院	
15	女	11月4日	12月17日	甲府市立病院	
16	女	11月13日	12月9日	甲府共立病院	
17	女	12月6日	12月16日	甲府共立病院	
18	女	12月17日		山梨医大	1月23日死亡
19	女	1月13日		甲府共立病院	3月4日死亡
20	女	1月14日	1月27日	甲府市立病院	
21	女	1月17日	2月17日	甲府共立病院	
22	女	3月4日	3月28日	甲府共立病院	

9. 会議報告

会議名	実施日時	内 容	参加者
職員会議	4/3(水)14:00～	業務打ち合わせ・連絡	全職員(18名)
	5/1(水)14:00～		全職員・理事長(21名)
	6/5(水)14:00～		全職員・理事長(16名)
	7/3(水)14:00～	課題検討	全職員・理事長(20名)
	8/7(水)14:00～		全職員・(21名)
	9/4(水)14:00～	稼働状況報告	全職員・理事長(19名)
	10/2(水)14:00～		全職員・(15名)
	11/13(水)14:00～	研修報告	全職員・(16名)
	12/4(水)14:00～		全職員・理事長(23名)
	1/8(水)		インフルの為中止
	2/5(水)		法人内コロナの為中止
	3/5(水)14:30～		全職員・(18名)
リーダー会議	5/1(水)14:30～	オムツの業者かわる 6月からリーダーが2名変わる	施設長・管理補・相談員
	6/5(水)14:30～	オムツの訂正サイズ月末提出 入浴時マスク使用について	ケアマネ・各リーダー
	8/7(水)14:30～	緊急時の救急搬送について NSリーダーのピッチの変更	
	9/4(水)14:30～	さつき会 慶弔規程について	
ユニット会議	各ユニット 毎に会議実施	業務打ち合わせ・連絡 その他申し送り	各ユニット介護員
ご利用者担当者 会議	ご利用者ごとに 違っている	何か問題・変更 出たら会議	相談員 ケアマネ 看護師 栄養士 各リーダー
入所判定会議	第1(木)14:00～	稼働状況報告 入所候補者選定 優先入所採点検討 各事業所報告	第三者 施設長 管理者 相談員 ケアマネ 看護師 栄養士 各事業所代表
衛生委員会会議	月1回 (第4月曜日) 15:00～	労働者 健康障害の防止 労使一体となって 調査審議	産業医 衛生管理者 会社側 労働者側

10. 研修報告

研修名	内・外	実施回数	
新任職員研修	内部	随 時	4/1(月)介護員2名 8/9(金)介護員4名 12/20(月)介護員1名
感染症研修	内部	年2回以上	6/5(水)・12/4(水) 全職員
身体拘束研修	内部	年2回以上	8/7(水)・2/5(水) 全職員
事故防止研修	内部	年2回以上	5/1(水)・11/13(水) 全職員
虐待防止研修	内部	年2回以上	7/3(水)・1/22(水) 全職員
介護職員 オムツ研修会	内部	随 時	6/12(水)・6/18(火)・6/19(水)・6/20(木) 介護員27名
認知症 基礎知識	外部	随 時	
特定給食施設 等全体研修	外部	随 時	2/10(火) 栄養士 1名(体調不良で欠席)
苦情解決事業 研修会	外部	随 時	5/30(木) 生活相談員 1名 ・ 6/17(月) 管理者 1名
高齢者権利擁護 等事例検討会	外部	随 時	

11. 年間行事

4 月	辞令交付式 誕生日会食 職員腰痛問診 散歩(和永荘園庭) 36名・16名参加	10 月	誕生日会食 散歩(和永荘園庭) 27名参加 ハロウィンパーティー 32名参加
5 月	誕生日会食 端午の節句 和告宮祭 7名参加 理事長とクニちゃんの腹話術 51名	11 月	誕生日会食 インフルエンザ予防接種 職員腰痛問診 理事長と告ちゃんの腹話術 42名
6 月	誕生日会食 理事長と告ちゃんの腹話術 51名	12 月	誕生日会食 クリスマス会・腹話術 34名 年末大掃除
7 月	誕生日会食 七夕祭り 利用者健康診断(総合) 理事長と告ちゃんの腹話術 30名	1 月	新年拝賀式 新年会・(感染症為中止) 正月遊び・七草粥 職員健康診断(総合)
8 月	誕生日会食 盆供養慰霊祭	2 月	誕生日会 節分 理事長と告ちゃんの腹話術 46名
9 月	誕生日会 慶祝訪問(山梨県・甲府市) 理容組合慰問 体調不良者多く不実施		コロナのクラスターで行事等中止 理事長と告ちゃんの腹話術 33名

6年度は、施設の周りを外出・理事長と告ちゃんの腹話術等、昨年度に引き続き実施出来
 体調変化に気づき、早期発見し、一日でも長く生活できるよう、職員一丸となって努めました。

令和6年度 デイサービスセンター和永荘

事業報告

I.事業所概要

施設の名称及び住所等

事業所名	デイサービスセンター和永荘
所在地	〒400-0069 山梨県甲府市中村町 11-18
管理者名	上田 美香
定員	50 名
サービス提供地域	山梨県 中北地域(甲府市、甲斐市)
サービス提供時間	8:30～16：30(年末年始は休業)

職員の職種、員数

職員の職種、職位	職員数	常勤	非常勤	退職者	兼務等
管理者	1 名	1 名	0 名	0 名	
生活相談員	3 名	3 名	0 名	0 名	3 名
看護職員	2 名	2 名	0 名	0 名	2 名
機能訓練指導員	2 名	2 名	0 名	0 名	2 名
介護職員	9 名	4 名	5 名	0 名	4 名
歯科衛生士	1 名	0 名	1 名	0 名	
栄養士	1 名	1 名	0 名	0 名	
調理員	2 名	0 名	2 名	0 名	
事務員	1 名	1 名	0 名	0 名	1 名
運転手	1 名	0 名	3 名	1 名	

〈総括〉

法人基本理念のもと、敬老愛護、全ての困っている高齢者の為に、他にない価値のあるサービスの実現強化、職員資質の向上への取り組みと職場環境の改善に努めた結果、今年度は離職者が一名あったものの、この数年の離職率の低下、OJT の深化による個々の能力の向上もあり、代替え職員も無く、増えていくご利用者に対応してすることができました。

また、令和 6 年度はデイサービスセンター常和との事業統合による経営改善初年度となりました。令和 7 年 1 月末時点での延べ利用者数 10,000 名超を達成し、最終 12,200 名と例年より 2,000 名ほど多い 20%を超える増収となりました。

人材確保においても令和 6 年度も離職者 1 名ありましたが、離職率全国平均 14.4%と比較しても大幅に低い水準を維持することができています。今後とも、職員の資質の維持向上に努め、人材確保による安定経営を図ります。

〈満足度の高いサービスと安定経営の両立〉

① 他にない、価値のあるサービスの充実強化

- ・中庭の整備、美化活動に取り組み、散歩の楽しみや屋外での食事などのサービスを提供しました。
- ・職員へ毎月のストレスチェックと虐待防止に関するアンケート等を実施しました。

② 新型コロナウイルス感染症対策の強化

- ・テーブルにパネルを設置し、安心して過ごせる環境の整備をしました。
- ・高原検査キッドの配備をし、疑いがあれば速やかな検査を実施しました。
- ・様々な補助金などを利用し、環境整備や物品の購入を行いました。

(1) 法人研修

7月	日赤 救急救命法実践研修	月	
----	--------------	---	--

(2) 施設内研修

4月	介護の基本（緊急時の対応）	10月	防災（火災一般）
7月	虐待防止	12月	認知症について
8月	防災（水災害）	1月	事故防止
9月	感染症防止	3月	感染症防止（コロナ対策）

※職員同士で積極的な意見交換を行い、介護理念の確立、介護技術の向上に努めた。

(3) 余暇活動

月	行事食	その他の余暇活動
4月	春のお花見弁当	庭の桜にてお花見
5月	端午の節句プレートランチ	端午の節句（手工芸・歌）
6月	梅雨に負けないご長寿御膳	室内で出来る運動、ゲーム
7月	七夕プレートランチ	七夕短冊作り
8月	夏バテ防止御膳	盆踊り
9月	祝敬老弁当	敬老会
10月	ガンバレ運動会弁当	運動会
11月	紅葉狩り弁当(屋外)	季節の移り変わりを見る・紅葉狩り
12月	クリスマスプレートランチ	クリスマス会
1月	お椀御膳	新年会（新年の抱負）
2月	節分御膳	節分(豆まき)
3月	ひな祭りプレートランチ	ひなまつり(手工芸・歌)

- ・随時、季節に応じた行事を計画し実施した。その他、誕生日会、歌の会を行いました。
- ・季節に応じたお菓子作り等、料理レクを行いました。
- ・カラオケ機器を利用し、随時、カラオケ、体操を行いました。

(4) その他の活動

①介護福祉士養成機関実習生の受入れ

令和6年 山梨大学 2名

3.利用実績

年月	利用人数	稼働日数	月稼働率	昨年度同月	増減
令和6年4月	1046	30	69.7%	793	253
令和6年5月	1114	31	71.9%	813	301
令和6年6月	1071	30	71.4%	818	253
令和6年7月	1072	31	69.2%	843	229
令和6年8月	1060	13	68.4%	796	264
令和6年9月	1045	30	69.7%	866	179
令和6年10月	1088	31	70.2%	796	292
令和6年11月	978	30	65.2%	809	169
令和6年12月	946	29	63.3%	812	134
令和7年1月	878	28	62.7%	736	142
令和7年2月	865	28	61.8%	787	78
令和7年3月	990	31	63.9%	1060	-70
合計	12156	331	67.2%	9929	2224

※昨年度に比べ延べ利用人数は +2224名の増減がありました。

平均稼働率は、前年度に比べ+12.44%の増減がありました。

令和 6 年度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人和告福祉会

障害福祉サービス 就労継続支援 B 型事業

和告学園

事業報告書

令和 6 年度 社会福祉法人和告福祉会
障害福祉サービス 就労継続支援 B 型事業所 和告学園

就労継続支援 B 型事業について

和告学園は通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験がある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力向上のために必要な訓練などを行う障害福祉サービスの就労継続支援 B 型事業所である。このサービスを通じて生産活動や就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援(A型)や一般就労への移行を目指し、事業所もその移行への支援を提供する。

就労訓練

・家事代行・買い物支援サービス

高齢者施設の洗濯や除菌・シーツ交換作業を中心に、お客様のニーズをとらえたサービス内容で、お客様から感謝のお声を頂いている。介護職員補助を目的とした作業内容を訓練とし、お客様の洗濯や、居室ベッドのマットレス・カバー・枕等の除菌作業、シーツ交換を行っている。

洗濯代行作業での洗濯物を洗う・干す・畳むという一連の作業は生活していく上でも必要な為、自立訓練の一環にもなっている。

シーツ交換作業においては、お客様の居室は一人一人様子が違い、気を遣いながらの作業で障がい者が苦手とする「その場に応じた作業」が発生する為技能習得には時間がかかっているが確実に身につけている。除菌作業を行う事でリネン類を発生源とした感染症、皮膚疾患の抑制にも貢献できている。決められた時間内で効率良く作業を行う事で、見通しを立て順序良く作業をする事も身につけている。

買物支援についてはお客様の要望に沿った商品選び、荷物運搬の補助等を行い、お客様がしてほしいこと、ニーズを察知し、実行することが身につけられている。

・喫茶室営業

洗い物、販売用の菓子袋詰め、入所者の方へお菓子や飲み物の販売、簡単な接客等も行っている。

また、イベントへの出店等でキッチンカーの運営も行っており、開店準備、オーダー取り、調理補助、片付けまで一連の作業を覚え行う。準備から片付けまでの作業を行う事で自主性を高め、自立に向けた支援を行っている。お客様や地域の方との交流にもつながり、会話やコミュニケーションの向上に繋がっている。

利用状況

新規利用開始者1名、退所者2名。

退所された方は自己都合、長期にわたり体調不良が続きご利用が困難な状態で退所された。
利用者の傾向として、年配かつ通所期間の長い利用者で「就労訓練の場」としての側面が薄
れ、「働くことを通した居場所」の側面が色濃くなっている。また休まず通所していただきたいとこ
ろではあるが、天候不良や軽度の体調不良等で休む方もいる。

利用者自身が通所する意味合いや目的がしっかりと自覚でき、そのことに向けて前進できるため
の実行力、継続する力をつけるためにはどうすべきかを考え、次年度の取り組みに反映させて
いく必要がある。

年間利用者数

令和6 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	7名	7名	7名	7名	7名	7名	7名	6名	6名	6名	6名	5名
	79	89	74	81	73	83	86	83	80	70	60	85

3月31日現在

男性 2名

女性 3名

精神障害 4名

知的障害 1名

令和6年度 年間活動

時 期	活 動 内 容	会 場
4 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
5 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援) 和告宮祭(キッチンカー出店)	いちやまマート 和告寮
6 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
7 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
8 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援) 湯村ふる里祭り(キッチンカー出店)	いちやまマート 和泉愛児園
9 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
10 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
11 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援) サテライト万寿の森イベント(キッチンカー出店)	いちやまマート 万寿の森
12 月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
1月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
2月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート
3月	和告寮 買物バスツアー(買物支援)	いちやまマート

実習生受け入れ

5 月 山梨県立わかば支援学校 2週間 1名(女性)

体験者受け入れ

4 月 北病院 女性1名

送迎実績

送迎先

竜王駅 1 名

甲斐市富竹新田 1 名

以上